

P235

取扱説明書

安全上のご注意

○ご使用する前に、必ず接続機器のメモリ控えを取ってください。

ご使用の前に必ずお読みください

警告・注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。
誤ったご使用は死亡事故などの原因となります。

警告

●お手持ちのUSBケーブルを本製品のUSBポートに差し込んでご使用いただく際は、USBケーブルの端子部分をアクセサリソケットの中に入れないでください。感電や発火のおそれがあります。また、充電が完了しましたらUSBケーブルは抜いてください。●運転中の運転者による本製品や接続機器の操作は大変危険です。●ご使用される前に、本製品がお車のアクセサリソケットに奥まで確実に差し込まれているかご確認ください。また走行中も振動により本製品が外れることがあります。接触不良の状態で使用した場合、本製品やお車のヒューズ、アクセサリソケットなどの破損の原因になります。●一部の車種では、アクセサリソケットが浅く接触不良を起こす場合があります。●電源プラグの先端キャップが緩む場合がありますので、定期的に先端キャップを増し締めしてください。●本製品の取り付け、ご使用が困難な場合、または、運転の妨げになる場合は無理に取り付けたりしないでください。●本製品及び接続機器を運転操作、視界の妨げ、エアバッグ付近、エアバッグ作動の妨げになる場所での使用や放置はおやめください。●本製品の破損、故障、変形、コードの断線など不具合がある場合には、ご使用を中止してください。●煙が出る、焦げくさい臭いがする等、異常の兆候が見られる時は直ちに使用をおやめください。●プラグに指定外の端子や金属を接触させないでください。●濡れた手での使用や水気及びホコリが付着したままのご使用はおやめください。●本製品内部のヒューズが破損した時は車のヒューズボックスにある全てのヒューズに破損がないかを確認してください。●電気製品または高周波無線機器の電源を切ることが定められている場所（病院、交通機関、一部の工事現場など）では、各施設の指示に従って本製品の電源をオフにしてください。●本製品の分解、改造などはおやめください。本製品および接続機器の故障、破損の原因になります。これらが起因する接続機器のトラブルに関して、当社は一切の責任を負いかねます。

注意

●必ず車を安全な場所に停車してから機器の接続をおこなってください。●ご使用の前に、必ず接続機器のメモリ控えを取ってください。本製品ご使用による接続機器のメモリデータ破損や消失に関する責任は負いかねます。●本製品は無線局の免許を必要としない微弱電波を使用した製品です。アンテナの種類や形状/設置環境（車種およびアンテナが設置されている場所）/周囲環境（走行環境を含む）/通信などにより、本製品から出力されたFM電波をFMカーラジオなどが正常に受信できない状態になることがあります。その場合、ノイズ/音のひずみ/音の途切れ/受信不能状態などが発生する場合があります。●本製品は12V-24Vマイナスアース車に対応です。●本製品は日本国内専用です。●本製品を使用中にFMTランスミッター内蔵のテレビやカーナビを同時に使用すると、カーナビからの音声にノイズが入る場合があります。●モラル音声はステレオ音声にはなりません。●本製品を使用する時は、お車のバッテリー保護のために必ずエンジンをかけた状態で使用してください。●キーを抜いてもアクセサリソケットの電源がオフにならない車種は、バッテリー上がりのおそれがありますので、降車時に本製品をアクセサリソケットから抜いてください。●本製品のご使用中によるメモリーダイヤルやデータの消失や破損、通信不能等の付随的保証は一切負いかねます。●長期間使用しない場合は、携帯電話とのペアリングを解除して、高温や低温を避け、乾燥したホコリの少ない場所に保管してください。●コードを結んだり、乱暴にあつかわないでください。断線する場合があります。プラグを抜く場合もコードを引っ張って抜かないようにしてください。●設置場所や気象条件によって、音質が悪くなる場合があります。●上記の警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用・分解・改造をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任を負いかねます。

※このたびは、本製品をお求めいただきまして、ありがとうございます。
この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、説明書は大切に保存し、必要なときお読みください。

使用方法

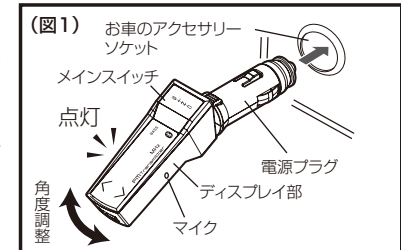
○必ず車を安全な場所に停車してから、機器の接続を行ってください。

【接続する前に】

- ラジオ受信用のポールアンテナが付いている車では、アンテナを伸ばした状態でご使用ください。
- 車内に本製品以外にFM発信可能な機器がある場合には、その機器のFM発信をオフにしてください。電波の干渉を受ける場合があります。
- 車内で本製品以外の機器でFM発信を行う場合には、本製品をアクセサリソケットから抜いてください。電波の干渉を起こす場合があります。

【アクセサリソケットへの接続】

- エンジンOFFの状態、お車のアクセサリソケット内のゴミ、灰等をよく取り除いてください。汚れたまま電源プラグを差し込むと接触不良の原因になります。
- 本製品ならびに接続機器内部の電子回路に影響を及ぼす可能性があるため、本製品を差し込む前にあらかじめお車のエンジンをかけてください。
- 本製品の電源プラグ部分をお車のアクセサリソケットが振動等で抜け落ちることのないよう奥までしっかり差し込んでください。そして、ディスプレイ部を好みの角度に調節してください。（図1）
- 通電すると周波数ディスプレイが点灯します。（図1）
- ※次回使用時には前回終了した周波数で起動します。
- 脱着する際には、必ず電源プラグ部の根元をしっかりと持ち持ってアクセサリソケットに対し必ず水平にゆっくり抜いてください。回転させたり、斜めにして無理に抜くと破損の原因になります。



【ペアリングについて】

●本製品をはじめてご使用になる場合、接続するスマートフォンとペアリングしてください。

- ペアリングは接続する機種ごとに設定方法が異なりますので、設定を行う前に必ず接続する携帯電話の取扱説明書（Bluetoothの項目など）を参照してください。

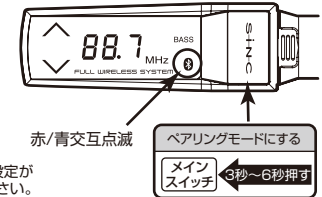
・・・ ペアリング接続

●スマートフォンとのペアリング

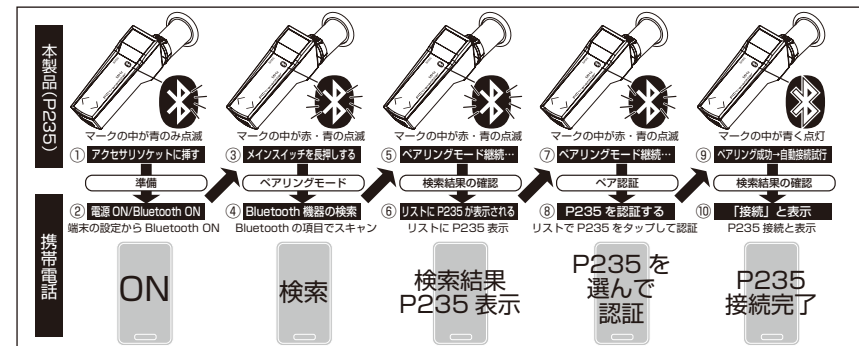
スマートフォンと本製品を1m以内に置きます。途中に障害がないことをご確認ください。

●本製品をペアリングモードにする

- 電源ON状態でメインスイッチを約3～6秒間長押ししてください。
- ※ ⑧が赤/青で交互点滅をします。
- スマートフォンのBluetooth設定に従い、ペアリングを行います。機種により接続設定が異なりますので、必ずスマートフォンの取扱説明書をご確認の上、設定を行ってください。
- 不明な点は各通信会社にお問い合わせください。
- スマートフォンが本製品を認識すると、スマートフォンのBluetooth接続機器リストに「P235」の表示がでますので、スマートフォンを操作して接続してください。
- ※この際/バスキー（Bluetooth認証コード）を要求されたらバスキー「0000（ゼロを4つ）」を入力します。
- 本製品の ⑧ が赤/青で交互点滅から青点灯に変わったら、スタンバイモードとなりペアリングが完了です。（→【基本操作】参照）



保証書



裏面へつづく

Android Ver.5.0 スマートフォン

(例：SoftBank AQUOS Xx [404SH])

1	[設定]を押して選択する。
2	Bluetoothを選択。
3	リスト内[Bluetooth]のスイッチを右にスライドさせONにする。
4	本製品をペアリングモードにする。⑧ が赤/青 交互点滅になる。
5	[使用可能な機器]リストに[P235]が表示されます。
6	表示されたリストの[P235]をタップする。
7	[ペアリングされた機器]リストのP235に[...に接続しました]という表示が加わります。
8	本製品の ⑧ が赤/青の交互点滅から青点灯に変ったら、ペアリングが完了です。

【本製品とFMラジオの設定】

●本製品の周波数選択ボタンの「**▲**」または「**▼**」ボタンを押して、使用する周波数を設定してください。その際、ご使用になる地域のFM局との干渉を避ける為、既存のFM局の周波数より±0.2MHz以上離れた周波数を設定してください。(図2)

※本製品の送信周波数は、76.0MHzから90.0MHzの間で、0.1MHz刻みで細かく設定可能です。

※周波数選択ボタンを長押しすると1.0MHz周波数が変わります。

●カーオーディオのFMラジオチューナーを、本製品で設定した周波数に合わせてください。

※カーオーディオで、使用する受信チャンネルをメモリーしておけば、次回以降使用する際に便利です。

●カーオーディオの音量を最小限にした後、接続した機器の音量を最大限にしてから、接続した機器で音楽を再生してください。

●接続した機器で音楽を再生してください。

●カーオーディオのボリュームを調整して、最適な音量でご使用ください。

※接続機器側で音量調節はできません。

※本製品は電波で音声を飛ばしますので、ご使用になる機器・お車環境により、実際の音源とは若干音質が変わる場合があります。必要に応じてカーステレオの音質を調整してください。

※ノイズが入る場合には、周波数を切り替えてください。

※キーを抜いてもアクセサリソケットの電源が切れない車種の場合、お車から離れる際は必ず電源プラグを外してください。

【BASS BOOST機能の設定】

●BASS BOOSTスイッチを1回押すと青色LED が点灯し1 段階低音が強くなります。もう1回押すと赤色LED が点灯しもう1 段階低音が強くなります。(図3)

【基本操作】

◎電源が入ると周波数ディスプレイが点灯し ⑧ が青点灯するとスタンバイモードになり、ペアリング済みのスマートフォンと自動的に接続を試行します。

●スタンバイモード(接続完了)

電源オンの状態で、ペアリング済みの携帯電話との接続がされている状態です。⑧ が青点灯します。この状態で通話などの操作が可能になります。

●スタンバイモード(未接続)

電源オンの状態で、スマートフォンとの接続がされていない状態です。⑧ が青点滅します。

※一度ペアリングをした後は、本製品の電源を入れると、スマートフォンを自動的に認識してスタンバイモードになります。(自動認識しない場合は、メインスイッチを一度押してください。再接続が試行され、接続できる場合があります。)

※スマートフォンの機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要とし、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください。

※本製品をペアリング後、長期間使用していない場合は、ご使用になる前にスマートフォンの接続機器リストより本製品を接続しなおしてください(※ペアリングではありません)。それでも接続できないときは、携帯電話のBluetooth登録機器リストから「P235」を削除し、再度ペアリングしてください。

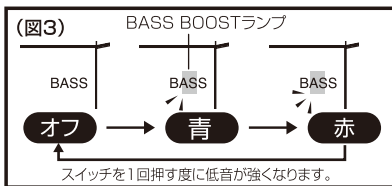
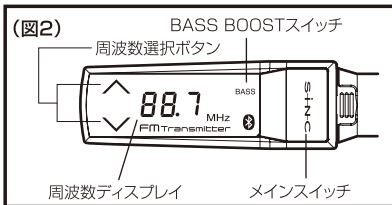
・・・メインスイッチの操作

●メインスイッチ(図2)の操作により電話を受ける、音楽を再生などの下記の操作が可能です。

操作方法	電話通話時
電話を受ける	着信中にメインスイッチを短く1回押す
電話を切る	通話中にメインスイッチを短く1回押す
リダイヤルする(最新発信履歴)	待ち受け(スタンバイ)中にメインスイッチを短く2回押す
着信を拒否する	着信中にメインスイッチを約2秒間長押しする

iPhone (例：Apple iPhone6/iOS 8.4)

1	[ホーム画面]を開いて[設定]を選択する。
2	[Bluetooth]をONにする(右にスライド)
3	本製品をペアリングモードにする。⑧ が赤/青 交互点滅になる。
4	iPhoneのBluetooth[その他のデバイス]の[P235]をタップする。
5	[自分のデバイス]というリストが現れ、
6	[P235]が表示され、その右に「接続されました」という表示が加わります。
7	本製品の ⑧ が赤/青で交互点滅から青点灯に変ったら、ペアリングが完了です。



・・・ハンズフリー通話に関する操作

- 電話を受ける
着信があるとカーステレオのスピーカーから着信音が聞こえます。メインスイッチを短く1回押すと電話を受けることができます。
- 電話を切る
通話中にメインスイッチを短く1回押すと電話を切ることが出来ます。
- リダイヤルする(最新発信履歴)
待ち受け(スタンバイ)中にメインスイッチを短く2回押すと、スマートフォンから最後に発信した番号にダイヤルします。
- 着信を拒否する
着信中にメインスイッチを約2秒間長押しすると着信拒否することができます。

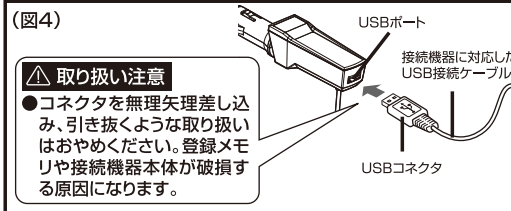
※ハンズフリー機能をご使用の際、本製品の取り付け位置によって、通話相手が電話で遠いと感じることがあります。

・・・音楽に関する操作

- 音楽の再生
スタンバイモードの状態では、メインスイッチを短く1回押すと音楽を再生させることができます。
- 音楽の停止
音楽再生中に、メインスイッチを短く1回押すと音楽が停止します。

【接続機器との接続】

- 充電したい機器に合ったUSBケーブルを本製品のUSBポートにしっかり差し込んでください。(図4)
- ※接続機器を充電しながら本製品を使用すると、ノイズが入る場合がございます。
- 本製品からケーブルを外す際は、USBコネクタをしっかりと持ってまっすぐ抜いてください。
- ※接続機器と接続した際に「このコンピューターを信頼しますか?」や「PCとファイルコピーします」、「USBと接続します」と表示される場合がございますが、問題ございません。

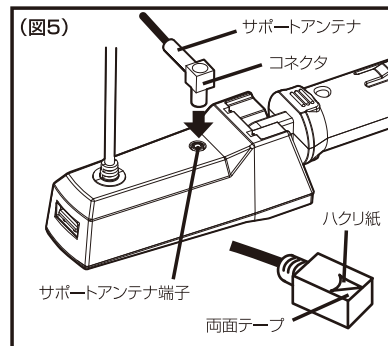
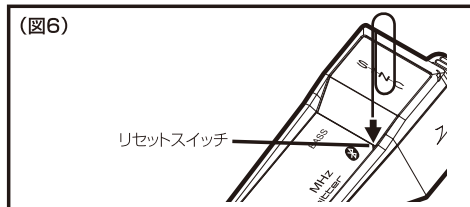


【サポートアンテナの取り付け】

- FM受信でノイズが入る場合は付属のサポートアンテナをご使用ください。(図5)
- サポートアンテナ端子にコネクタを差し込みます。
- アンテナのコードを伸ばし、コード先端のハクリ紙を剥がし、受信の良い位置に貼り付けてください。(お車のFMアンテナに近い位置にコードを伸ばすと比較的信受が良くなります。)
- ※サポートアンテナは取り付けの前に一度位置を確認し受信感度をご確認の上固定してください。
- サポートアンテナを外す際はコネクタをしっかりと持ってまっすぐに抜いてください。
- 引っかかったりしないようにフロアマットの下に隠すなど、アンテナの取り回しを行ってください。
- サポートアンテナの先端を車のFM受信アンテナに近づけるとノイズを軽減できる場合があります。

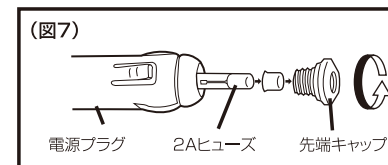
【リセット方法】

- ディスプレイの表示がおかしかったり、操作ボタンを受け付けられない場合は、クリップ等の細い棒で、銘板とボタン成形品の隙間の穴から直接基板のスイッチを5秒ほど長押しして、リセットしてください。(図6)



【ヒューズの交換方法】

- 本製品の電源が入らない場合は、ヒューズが切れている場合がございます。ヒューズ切れの場合は、新しい(2Aヒューズ)に交換してください。(図7)



株式会社 **セイワ**
http://www.seiwa-c.co.jp